

令和4年度事業計画書  
令和4年度収支予算書兼  
資金調達及び設備投資の見込

令和4年3月

公益財団法人武蔵野市国際交流協会

## 第1 事業方針

新年の令和4年を迎えた現在も新型コロナウイルスによる感染が収まりを見せておりません。

昨年2月から始まった国内での新型コロナワクチン接種は、2回目の接種率が昨年末には人口の約8割に迫りました。

その効果もあり、4回目の緊急事態宣言が解除された令和3年10月1日以降の秋から冬にかけて国内での感染者数が一時期大きく減少しました。

しかし、年末から世界的規模で新型コロナウイルスオミクロン株の感染急拡大の影響を受け、日本でも令和4年の年明けからまた感染者数が急増しており予断を許さない状況となっています。

当協会(MIA)におきましては、これまでコロナ禍でのイベントや事業、講座などの中止や延期、規模の縮小などを余儀なくされてまいりました。

その一方、感染への不安や外出が制限される状況で増加してきた在住外国人の専門家相談やワクチン接種などの問い合わせやリモートでの各種会議に対応し、武蔵野市や様々な外国人支援団体より提供される新型コロナウイルス関連情報の中で在住外国人にとって有益と思われる情報を収集・選別しながらMIAホームページや機関紙を通じて発信してまいりました。

また、引き続きリモートで各種イベントができるよう、インターネットWi-Fi環境の整備、WEB会議ツール「ZOOM」等の導入、活用を行ってまいりました。

このように、感染拡大防止に留意しながら事業を進めてまいりました。

令和3年度には、例年11月に開催していた「むさしの国際交流まつり」に代わるコロナ禍での新たなイベントとして、「MIA多文化体験ウィーク2021～見る、聞く、感じる」を11月10日～14日にスイングホールなどを会場に事前申し込み制で開催し、260名を超える参加者がありました。これには多くの外国人ボランティアやMIA会員ボランティアが協力し、創意工夫を凝らした企画・イベントを実施することができました。その結果、市民の皆さまにも国際交流、多文化共生、そしてMIAを身近に感じていただけるよい機会となりました。

さて、令和4年度の事業につきましては、コロナ禍での相談事業はもちろん日本語教室や子ども学習支援教室など、外国人が地域で孤立するのを防ぎ、誰にとっても安心安全な地域をつくるうえで不可欠な事業を、参加者とボランティアが共に不安なく実施できるよう考慮して予算を組みました。

コロナ禍で情報弱者になりがちな外国人へのワクチン接種などの情報提供や生活支援、専門家相談など多言語とやさしい日本語を活用した支援を強化してまいります。また在住外国人の地域参画につながる様々なイベントに加え、令和3年度に好評だったイベントの「多文化体験ウィーク」も引き続き実施する予定です。

なお、コロナ禍での感染防止対策として引き続き参加者定員数の制限などの事業規模を縮小せざるを得ない状況ですが、武蔵野市とMIAの活動内容について協議を続けた結果、令和4年度補助金額も昨年同額を確保できる見込みとなりました。

以下、令和4年度事業計画について記載します。

## 第2 事業計画

総事業費 23,336 千円(人件費、法人会計を除く。共通経費 13,772 千円含む。)  
 [在住外国人の生活・コミュニケーション支援に関する事業]

事業名	内容	備考
[1]日本語学習の支援 1,711 千円		
1. 日本語コース 1,355 千円	(1)外国人が地域で暮らすために必要な日本語学習をボランティア(日本語交流員)が支援する。習熟度及び目的別にグループに分けて行う。コース参加者は、マンツーマン活動にも参加できる。  (2)外国人小中学生のための学習支援コース(こどもコース) 教科学習(宿題サポート)、日本語学習、多様な文化を持つ子どもたちの居場所づくり等を目的とする。 3学期は4月からの新1年生も受け入れて就学準備を支援する	感染症予防のためコースの定員を12名とする。  子どもコースは定員10名。
2. 日本語サロン 30 千円	中級レベル以上の外国人向けに、日本語交流員の自主企画事業としてテーマ(子育て支援を予定)を設定し、年2回程度実施する。	
3. 日本語スピーチ大会 62 千円	外国人市民の意見発表の場としてまた市民の異文化理解の場として日本語交流員の自主企画事業で開催する。	感染対策のうえ実施する。 ZOOM 配信も行う。
4. 日本語交流員ステップアップ研修・養成講座 104 千円	日本語交流員として日本語コースの運営に関わるうえで必要な知識を学ぶため日本語交流員養成講座と既活動交流員のステップアップ研修を隔年実施。	今年度はステップアップ研修を開催予定。
5. 外国人の親子支援検討委員会 160 千円	多言語高校進学ガイダンス、外国人児童生徒発表会ほかを実施する。 多言語による子育て支援強化のための調査・検討を行い実施する。	

事業名	内容	備考
<p>[2]多言語による各種相談 <u>415 千円</u></p> <p>6. 外国人のための無料専門家相談会 130 千円</p> <p>7. 予約制専門家相談 137 千円</p> <p>8. 語学ボランティア研修 148 千円</p>	<p>語学ボランティアと専門家による法律、労働、心理などの相談会を実施。都内全域の「都内リレー専門家相談会」の一環として開催。</p> <p>月1回の定例予約制外国人相談。(法律と心理が基本)</p> <p>通訳案件の複雑化や派遣先での通訳に対応するため、基礎講座、ステップアップ講座などを実施する。</p>	
<p>[3] 留学生の社会参加の促進 <u>461 千円</u></p> <p>9. 「留学生」むさしのファミリープログラム 461 千円</p> <p>10. 留学生の社会参加に関する講座・研修等</p>	<p>近隣の大学と連携し、留学生と地域の家庭がホームビジットを基本に1年間交流するプログラムを実施。コロナ禍の影響で地域との交流が途絶えがちとなっているため、気軽に参加できる交流会なども企画してホームビジット参加につなげる。</p> <p>参加者向けに講座、懇談会などを適宜実施する。</p>	<p>令和4年度予算計上なし。</p>
<p>[4] 多言語による生活情報の提供 <u>2,964 千円</u></p> <p>11. 多言語相談・情報提供窓口 36 千円</p> <p>12. MIA Calendar (多言語情報紙) 795 千円</p>	<p>子育て情報、防災知識、市内の催し物などの生活情報を、コミュニティラジオ(番組)、情報紙、協会ホームページなどの媒体により多言語で提供。語学ボランティアが多言語で相談の受付や情報提供を行う。</p> <p>外国人向け情報紙。日本語、英語、中国語、スペイン語の4言語で作成。外国人会員、関係団体、市各施設の窓口に配布 年4回発行。</p>	

事業名	内容	備考
13. むさしの FM ラジオ番組 2,049 千円	「NEWS from MIA」月～金の 5 分番組（4 言語）、「MIA プラザ」月 1 回土曜日に 30 分外国人ゲストのトーク番組を放送する。	
14. 外国人のための防災事業 84 千円	外国人のための防災委員会を中心に、各イベントやむさしの防災フェスタ等で防災に関する啓発活動を実施。また、武蔵野市と締結した「災害時における外国人支援活動に関する協定書」に基づき市防災ボランティア訓練などに参加し、連携・協力を促進。また、外国人住民が災害弱者とならないよう、どのような支援が可能か、環境づくりができるか、模索・検討しながら事業を行う。	
[5] 通訳者の派遣及び翻訳 763 千円		
15. 通訳者の派遣 617 千円	教育・行政窓口・福祉等に関する通訳派遣及び翻訳依頼に対して語学ボランティアに個別に依頼し、可能な範囲での通訳及び翻訳活動を実施する。	
16. 翻訳 146 千円	武蔵野市の子育て支援情報誌「すくすく」を外国人向けに編集し、英語・中国語で発刊予定。	

〔多文化共生の地域づくりに関する事業〕

事業名	内容	備考
[6] 地域における国際理解の推進 918 千円		
17. 市民国際交流・協力・多文化共生推進事業 40 千円	国際理解、国際平和、多様な文化などについて市民に理解を深めてもらえるように市民講座を開催する。	
18. 教員ワークショップ	(平成 29 年度から休止)	
19. 青年ワークショップ 100 千円	地域の大学などと連携し、国際理解の観点で青年が考え、学び合う場を提供し、地域においてグローバル人材育成や多文化共生の理解促進に努める。	

事業名	内容	備考
20. むさしの国際交流まつり 778 千円	昨年度に引き続き、「むさしの国際交流まつり」の代替えとして、日頃の MIA の活動の成果を紹介するとともに、外国人・会員ボランティアが参画、創意工夫したプログラムによる「多文化体験ウィーク」をコロナ禍での感染拡大防止対策を徹底したうえで実施する。	
<p>[7] 国際交流及び国際協力に関するボランティア活動の支援 629 千円</p> <p>21. ボランティア活動説明会 19 千円</p> <p>22. ボランティア向け各種研修、講座 13 千円</p> <p>23. ボランティア自主事業推進委員会 32 千円</p> <p>24. 情報提供グループ</p>	<p>(1) ボランティア活動説明会 (下記 (2) との隔年開催) 会員、一般市民を対象に MIA のボランティア活動への参加を呼びかけるため各種説明会を実施</p> <p>(2) 外国人ボランティア交流会 (上記 (1) との隔年開催) MIA のボランティア活動への参加を外国人に呼びかけるため説明会と外国人同士の交流会を実施する。</p> <p>ボランティアの活動の支援として様々な研修、講座を開催する。</p> <p>会員の自主的な活動を推進するため各自主事業グループ代表、会員の推薦する委員などによって構成される委員会であり、会員から申請される新規事業の検討・承認・推進やボランティア間の情報交換を行う。</p> <p>(今後有効な活動について検討することで平成 23 年度で活動を一旦終了)</p>	<p>令和 3 年度に (1) ボランティア活動説明会を実施したが令和 4 年度は外国人向けの地域参画ボランティア募集のための説明会を実施する。</p>

事業名	内容	備考
25. イベントグループ	外国人会員企画事業であるシリーズ「世界を知ろう！世界の人とふれあおう！」の準備、実施のためのサポートを中心に活動する。	令和4年度予算計上なし。
26. FMラジオ番組運営委員会（多言語ラジオ番組） 71千円	むさしのFMラジオ番組における「NEWS from MIA（多言語）」及び「MIA プラザ」の企画・運営。	
27. 情報紙編集委員会 12千円	「MIA Volunteer News」などの再開を検討する。	
28. 外国人ボランティア支援グループ	MIA 登録外国人がボランティアとして自国の文化を紹介する際（外国人会員自主企画事業など）の実務面のサポートを行う。	令和4年度予算計上なし。
29. こども国際交流クラブ 157千円	3歳からのこどもと親対象の国際理解プログラム。	
30. 地域への外国人等派遣 2千円	地域の小中学校などへ外国人を派遣。直接、児童・生徒などと交流し、外国の衣食住・多様な言語・文化などを紹介する。	
31. シリーズ「世界を知ろう！世界の人とふれあおう！」 25千円	イベントグループのサポートで外国人会員が出身の国や文化を紹介する。	
32. 外国語会話交流教室 181千円	外国人会員が8回を1コースとして自国の言語や文化を紹介しながら市民と交流する。	
33. 外国人会員企画事業 117千円	外国人会員の自主企画として料理、音楽などの文化・特技を幅広く紹介する。	

事業名	内容	備考
[8] 国際交流及び国際協力に関する 地域団体との連携 <u>273 千円</u> 34. 地域連携・共催 73 千円  35. 他団体との協働・助成・後援 200 千円	地域における国際交流及び多文化共生の推進、地域活性化のため地域連携を推進。地域イベントへ出店及び参加。また、地域の大学などに外国人会員、協会ボランティア、協会職員などを講師として派遣し、当協会の活動や多文化共生について理解促進に努める。  市内各団体、企業、学校、NPO、他国際交流協会、都内相談ネットワークなどと連携協働。事業単位では、助成・後援を随時行う。また、協会の会議室、印刷機、団体紹介等の便宜を図る。	

〔国際交流及び国際協力の調査研究及び広報に関する事業〕

事業名	概要	備考
[9] 国際交流及び国際協力に関する調査研究 36. 国際交流・協力に関する調査研究	国際交流・協力に関する調査研究をアンケート、資料収集、専門家からの意見聴取などにより適宜実施する。	令和4年度予算計上なし。
[10] 国際交流及び国際協力に関する広報 <u>1,430 千円</u> 37. 機関紙「むさしの FRIENDs」の発行 1,067 千円  38. MIA ホームページによる発信 363 千円	協会の活動方針、在住外国人が抱える問題などをテーマにした特集記事、活動報告、及び各種イベントの案内などを掲載する機関紙を年4回、各回1,400部発行。機関紙は会員その他、地域公共施設などに無料で配布する。イベント情報やボランティア募集情報を随時発信し、協会の効果的な広報を行う。パソコンに加え、スマートフォンにも対応するなど、活用しやすい情報ツールとなるよう努める。	

# 収 支 予 算 書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位：円)

科 目		令和4年度			備 考
		公益目的事業会計	法人会計	合 計	
大	中 科 目				
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
<b>基本財産運用益</b>		<b>0</b>	<b>500</b>	<b>500</b>	
	基本財産受取利息	0	500	500	定期預金運用
<b>特定資産運用益</b>		<b>500</b>	<b>200</b>	<b>700</b>	
	特定資産運用利息	500	200	700	退職給付引当資産利息
<b>受取会費</b>		<b>720,000</b>		<b>720,000</b>	
	個人会員受取会費	510,000	0	510,000	1年2.5千円 3年会員6千円
	家族会員受取会費	70,000	0	70,000	1年3.5千円 3年会員9千円
	団体会員受取会費	140,000	0	140,000	1口1.1万円
<b>事業収益</b>		<b>2,398,000</b>		<b>2,398,000</b>	
	日本語学習の支援	660,000	0	660,000	日本語コース参加費等
	通訳者の派遣及び翻訳	1,160,000	0	1,160,000	通訳派遣料及び翻訳料
	地域における国際理解の推進	30,000	0	30,000	青年WS、国際交流まつり等
	国際交流及び協力に関するボランティア活動の支援	368,000	0	368,000	外国人会員企画事業等
	国際交流及び協力に関する地域団体連携	50,000	0	50,000	地域団体への講師派遣等
	国際交流及び協力に関する広報	130,000	0	130,000	バナー広告料
<b>受取補助金等</b>		<b>57,010,000</b>	<b>17,504,000</b>	<b>74,514,000</b>	
	市受取補助金	57,000,000	17,500,000	74,500,000	武蔵野市運営費補助金
	その他補助金	10,000	4,000	14,000	勤労者互助会健康診断助成金
<b>受取寄付金</b>		<b>5,000</b>	<b>0</b>	<b>5,000</b>	
	受取寄付金	5,000	0	5,000	会員寄付等
<b>雑収益</b>		<b>10,500</b>	<b>100</b>	<b>10,600</b>	
	受取利息	500	100	600	普通預金利息
	雑収益	10,000	0	10,000	複写機使用負担金等
<b>経常収益 計</b>		<b>60,144,000</b>	<b>17,504,800</b>	<b>77,648,800</b>	
(2) 経常費用					
<b>事業費</b>		<b>62,571,000</b>		<b>62,571,000</b>	<b>協会の事業に要する経費</b>
	給料手当	31,696,000		31,696,000	常勤職員6名
	通勤費	690,000		690,000	同上
	福利厚生費	5,449,000		5,449,000	同上
	退職給付費用	1,400,000		1,400,000	常勤職員4名
	会議費	60,000		60,000	委員会、反省会費用等
	旅費交通費	1,766,000		1,766,000	出張旅費、ボランティア交通費等
	通信運搬費	784,000		784,000	業務用携帯通信料、郵便料金、ZOOMアカウント料金等
	消耗品費	711,000		711,000	事務用品、材料費等
	筆耕翻訳料	320,000		320,000	MIA Calendar翻訳料等
	印刷製本費	1,297,000		1,297,000	機関紙印刷等
	賃借料	12,449,000		12,449,000	事務所賃借料、イベント用機器賃借料
	広告料	2,058,000		2,058,000	むさしのFM番組放送料
	保険料	248,000		248,000	ボランティア、イベント、事務所保険等
	支払手数料	60,000		60,000	振込手数料等
	諸謝金	2,393,000		2,393,000	研修、講座の講師、専門家、通訳派遣・翻訳の謝金等
	支払助成金	200,000		200,000	地域の国際交流事業助成等
	委託費	990,000		990,000	複写機使用料等

(単位：円)

科 目		令和4年度			備 考
		公益目的事業会計	法人会計	合 計	
大	中 科 目				
	<b>管理費</b>		<b>17,784,000</b>	<b>17,784,000</b>	<b>協会の管理に要する経費</b>
	役員報酬		5,298,000	5,298,000	理事長, 理事, 評議員, 監事, 報酬, 監査報酬等
	給与手当		5,180,000	5,180,000	事務局長給与等
	通勤費		162,000	162,000	理事長通勤費
	福利厚生費		1,687,000	1,687,000	理事長・事務局長 社会保険料等
	退職給付費用		350,000	350,000	理事長退職金積立
	交際費		50,000	50,000	新年会、地域団体会合費等
	会議費		10,000	10,000	理事会、評議員会等の費用
	旅費交通費		20,000	20,000	理事長・事務局長 出張旅費
	通信運搬費		380,000	380,000	電話料金、郵送料等
	消耗什器備品費		400,000	400,000	パソコン、事務機器、什器等
	消耗品費		140,000	140,000	事務用品等
	図書・研修費		140,000	140,000	研修、新聞、雑誌の購読料、書籍代等
	修繕費		150,000	150,000	事務所、事務機器修繕等
	印刷製本費		50,000	50,000	封筒等印刷
	光熱水料費		312,000	312,000	電気使用料等
	賃借料		1,510,000	1,510,000	事務用機器リース料
	保険料		35,000	35,000	役員賠償責任保険料
	事務所管理費		844,000	844,000	事務所管理・清掃費等
	支払手数料		30,000	30,000	振込手数料等
	租税公課		30,000	30,000	登記料、印紙代等
	負担金		60,000	60,000	負担金、年会費等
	諸謝金		20,000	20,000	パソコン、システム関連謝金等
	委託費		926,000	926,000	給与・会計ソフトサポート、会計顧問料、HP保守等
	<b>経常費用 計</b>	<b>62,571,000</b>	<b>17,784,000</b>	<b>80,355,000</b>	
	評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 2,427,000	▲ 279,200	▲ 2,706,200	
	基本財産評価損益等	0	0	0	
	特定資産評価損益等	0	0	0	
	評価損益等計	0	0	0	
	当期経常増減額	▲ 2,427,000	▲ 279,200	▲ 2,706,200	
	<b>2. 経常外増減の部</b>				
	(1) 経常外収益				
	経常外収益計	0	0	0	
	(2) 経常外費用				
	経常外費用計	0	0	0	
	当期経常外増減額	0	0	0	
	他会計振替額	0	0		
	当期一般正味財産増減額	▲ 2,427,000	▲ 279,200	▲ 2,706,200	
	一般正味財産期首残高	2,427,000	7,255,000	9,682,000	
	一般正味財産期末残高	0	6,975,800	6,975,800	
	<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
	受取補助金等				
	市受取補助金	0	0	0	
	受取寄付金				
	受取寄付金	0	0	0	
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	
	指定正味財産期首残高	0	3,000,000	3,000,000	法人基本財産
	指定正味財産期末残高	0	3,000,000	3,000,000	
	<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>0</b>	<b>9,975,800</b>	<b>9,975,800</b>	

収支予算書（前年度対比）

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位：円)

大	科 目 中 科 目	令和4年度			令和3年度			前年度比	備 考
		公益目的事業 会計	法人会計	合 計	公益目的事業 会計	法人会計	合 計		
<b>I 一般正味財産増減の部</b>									
<b>1. 経常増減の部</b>									
<b>(1) 経常収益</b>									
	基本財産運用益	0	500	500	0	600	600	▲ 100	
	基本財産受取利息	0	500	500	0	600	600	▲ 100	定期預金運用
	特定資産運用益	500	200	700	500	100	600	100	
	特定資産運用利息	500	200	700	500	100	600	100	退職給付引当資産利息
	受取会費	720,000		720,000	1,160,000		1,160,000	▲ 440,000	
	個人会員受取会費	510,000		510,000	900,000		900,000	▲ 390,000	1年2.5千円 3年会員6千円
	家族会員受取会費	70,000		70,000	100,000		100,000	▲ 30,000	1年3.5千円 3年会員9千円
	団体会員受取会費	140,000		140,000	160,000		160,000	▲ 20,000	1口1.1万円
	事業収益	2,398,000		2,398,000	3,033,000		3,033,000	▲ 635,000	
	日本語学習の支援	660,000		660,000	901,000		901,000	▲ 241,000	日本語コース参加費等
	通訳者の派遣及び翻訳	1,160,000		1,160,000	1,200,000		1,200,000	▲ 40,000	通訳派遣料及び翻訳料
	地域における国際理解の推進	30,000		30,000	400,000		400,000	▲ 370,000	青年WS、国際交流まつり等
	国際交流及び協力に関するボランティア活動の支援	368,000		368,000	270,000		270,000	98,000	外国人会員企画事業等
	国際交流及び協力に関する地域団体連携	50,000		50,000	10,000		10,000	40,000	地域団体への講師派遣等
	国際交流及び協力に関する広報	130,000		130,000	252,000		252,000	▲ 122,000	バナー広告料
	受取補助金等	57,010,000	17,504,000	74,514,000	56,012,000	18,504,000	74,516,000	▲ 2,000	
	市受取補助金	57,000,000	17,500,000	74,500,000	56,000,000	18,500,000	74,500,000	0	武蔵野市運営費補助金
	その他補助金	10,000	4,000	14,000	12,000	4,000	16,000	▲ 2,000	勤労者互助会健康診断助成金
	受取寄付金	5,000	0	5,000	10,000	0	10,000	▲ 5,000	
	受取寄付金	5,000	0	5,000	10,000	0	10,000	▲ 5,000	会員寄付等
	雑収益	10,500	100	10,600	10,500	100	10,600	0	
	受取利息	500	100	600	500	100	600	0	普通預金利息
	雑収益	10,000	0	10,000	10,000	0	10,000	0	複写機使用負担金等
	経常収益 計	60,144,000	17,504,800	77,648,800	60,226,000	18,504,800	78,730,800	▲ 1,082,000	
<b>(2) 経常費用</b>									
	事業費	62,571,000		62,571,000	63,743,000		63,743,000	▲ 1,172,000	協会の事業に要する経費
	給料手当	31,696,000		31,696,000	31,376,000		31,376,000	320,000	常勤職員6名
	通勤費	690,000		690,000	681,000		681,000	9,000	同上
	福利厚生費	5,449,000		5,449,000	5,279,000		5,279,000	170,000	同上
	退職給付費用	1,400,000		1,400,000	1,000,000		1,000,000	400,000	常勤職員4名
	会議費	60,000		60,000	74,000		74,000	▲ 14,000	委員会、反省会費用等
	旅費交通費	1,766,000		1,766,000	1,544,000		1,544,000	222,000	出張旅費・ボランティア交通費等
	通信運搬費	784,000		784,000	836,000		836,000	▲ 52,000	業務用携帯料金、郵便料、ZOOM等
	消耗品費	711,000		711,000	946,000		946,000	▲ 235,000	事務用品、材料費等
	筆耕翻訳料	320,000		320,000	326,000		326,000	▲ 6,000	MIA Calendar翻訳料等
	印刷製本費	1,297,000		1,297,000	1,942,000		1,942,000	▲ 645,000	機関紙印刷等
	賃借料	12,449,000		12,449,000	12,405,000		12,405,000	44,000	事務所賃借料、イベント用機器賃借料
	広告料	2,058,000		2,058,000	2,079,000		2,079,000	▲ 21,000	むさしのFM番組放送料
	保険料	248,000		248,000	285,000		285,000	▲ 37,000	ボランティア、イベント、事務所保険等
	支払手数料	60,000		60,000	65,000		65,000	▲ 5,000	振込手数料等
	諸謝金	2,393,000		2,393,000	2,641,000		2,641,000	▲ 248,000	研修、講座の講師、専門家
	支払助成金	200,000		200,000	580,000		580,000	▲ 380,000	地域の国際交流事業助成等
	委託費	990,000		990,000	1,684,000		1,684,000	▲ 694,000	複写機使用料等

(単位：円)

大	科 目 中 科 目	令和4年度			令和3年度			前年度比	備 考
		公益目的事業 会計	法人会計	合 計	公益目的事業 会計	法人会計	合 計		
	<b>管理費</b>		<b>17,784,000</b>	<b>17,784,000</b>		<b>18,470,000</b>	<b>18,470,000</b>	<b>▲ 686,000</b>	協会の管理に要する経費
	役員報酬		5,298,000	5,298,000		5,298,000	5,298,000	0	理事長、理事、評議員、 監事、監査報酬等
	給与手当		5,180,000	5,180,000		5,180,000	5,180,000	0	事務局長給与等
	通勤費		162,000	162,000		162,000	162,000	0	理事長分
	福利厚生費		1,687,000	1,687,000		1,688,000	1,688,000	▲ 1,000	理事長・事務局長、社会保険料等
	退職給付費用		350,000	350,000		350,000	350,000	0	理事長退職金積立
	交際費		50,000	50,000		50,000	50,000	0	新年会、地域団体合費等
	会議費		10,000	10,000		10,000	10,000	0	理事会、評議員会等の費用
	旅費交通費		20,000	20,000		30,000	30,000	▲ 10,000	理事長・事務局長出張旅費
	通信運搬費		380,000	380,000		430,000	430,000	▲ 50,000	電話料金、郵送料等
	消耗什器備品費		400,000	400,000		400,000	400,000	0	パソコン、事務機器、什器等
	消耗品費		140,000	140,000		120,000	120,000	20,000	事務用品等
	図書・研修費		140,000	140,000		140,000	140,000	0	研修、新聞、雑誌の購読料、書籍代等
	修繕費		150,000	150,000		100,000	100,000	50,000	事務所、事務機器修繕等
	印刷製本費		50,000	50,000		50,000	50,000	0	挨拶状印刷等
	光熱水料費		312,000	312,000		312,000	312,000	0	電気使用料等
	賃借料		1,510,000	1,510,000		1,470,000	1,470,000	40,000	事務用機器リース料
	保険料		35,000	35,000		0	0	35,000	役員賠償責任保険
	事務所管理費		844,000	844,000		844,000	844,000	0	事務所管理・清掃費等
	支払手数料		30,000	30,000		30,000	30,000	0	振込手数料等
	租税公課		30,000	30,000		30,000	30,000	0	登記料、印紙代等
	負担金		60,000	60,000		60,000	60,000	0	負担金、年会費等
	諸謝金		20,000	20,000		20,000	20,000	0	パソコン、システム関連謝金等
	委託費		926,000	926,000		1,696,000	1,696,000	▲ 770,000	給与、会計ソフトサポート、 会計顧問料、HP保守関連等
	<b>経常費用計</b>	<b>62,571,000</b>	<b>17,784,000</b>	<b>80,355,000</b>	<b>63,743,000</b>	<b>18,470,000</b>	<b>82,213,000</b>	<b>▲ 1,858,000</b>	
	評価損益等調整前当期増減額	▲ 2,427,000	▲ 279,200	▲ 2,706,200	▲ 3,517,000	34,800	▲ 3,482,200	776,000	
	基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	
	特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	
	評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
	<b>当期経常増減額</b>	<b>▲ 2,427,000</b>	<b>▲ 279,200</b>	<b>▲ 2,706,200</b>	<b>▲ 3,517,000</b>	<b>34,800</b>	<b>▲ 3,482,200</b>	<b>776,000</b>	
	2. 経常外増減の部							0	
	(1) 経常外収益							0	
	経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 経常外費用							0	
	経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
	当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
	他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	
	当期一般正味財産増減額	▲ 2,427,000	▲ 279,200	▲ 2,706,200	▲ 3,517,000	34,800	▲ 3,482,200	776,000	
	一般正味財産期首残高	2,427,000	7,255,000	9,682,000	3,517,000	5,777,282	9,294,282	387,718	
	一般正味財産期末残高	0	6,975,800	6,975,800	0	5,812,082	5,812,082	1,163,718	
	II 指定正味財産増減の部							0	
	受取補助金等							0	
	市受取補助金	0	0	0	0	0	0	0	
	受取寄付金							0	
	受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
	指定正味財産期首残高	0	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	3,000,000	0	法人基本財産
	指定正味財産期末残高	0	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	3,000,000	0	
	<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>0</b>	<b>9,975,800</b>	<b>9,975,800</b>	<b>0</b>	<b>8,812,082</b>	<b>8,812,082</b>	<b>1,163,718</b>	

## 資金調達及び設備投資の見込について

(1) 資金調達の見込みについて

借入れの予定	なし
--------	----

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定	なし
---------	----